

郷土の歴史、文化の伝承事業

三ヶ地域振興会

9月29・30日開催の旧北陸道アートin小杉に合せて、三ヶ地区の住宅敷地内に「砺波射水郡(こおり)奉行所跡」の石碑と看板を整備しました。

三ヶ地区には江戸時代、加賀藩が砺波郡、射水郡の農民を治めた群奉行所を置いていました。旧北陸道から少し離れ、そのあとを示す石碑がこれまで狭い車道に設置されていましたが、除雪等により傷みが激しくなっていました。

今回、その石碑を補修した上で近くの住宅敷地内に移設するとともに、1665年(寛文5年)に奉行所が設置されたことなどを説明した看板を新たに設置しました。

